

平成 27 年 度

事 業 報 告 書



一般財団法人 石川県予防医学協会

目 次

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要 (第1章総則抜粋)

はじめに	1	6 環境検査	13
1 平成27年度事業実施概要	3	(1) 食品検査	14
2 職域保健	5	(2) 水質検査	15
(1) 総合健康診断・定期健康診断	5	(3) 簡易専用水道検査	15
(2) がん検診	6	(4) 作業環境測定	15
(3) 特殊健康診断	6	(5) 計量証明事業	16
(4) 人間ドック	6	7 総務事項	17
(5) 健康支援	6	(1) 理事会開催状況	17
(6) ストレスチェック	6	(2) 評議員会開催状況	17
3 地域保健	7	8 啓発活動報告	17
(1) 健康診査	7	9 学会発表状況	17
(2) がん検診	7	10 会議・研修実施状況	18
4 学校保健	8		
(1) 尿検査	8		
(2) 心臓検診	10		
(3) 貧血検査	11		
(4) 寄生虫検査	11		
5 医学検査	12		

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要（第1章総則抜粋）

《名称》

一般財団法人 石川県予防医学協会

《設立》

1952年（昭和27年）10月 8日

《一般財団法人移行》

2013年（平成25年） 4月 1日

《住所》

金沢市神野町東115番地

《目的》

当協会は、疾病の予防、健康の保持及び増進並びに生活環境の保全を図るために必要な事業を行い、もって公衆衛生の向上と地域社会の発展に寄与することを目的とします。

《事業》

当協会は、前項の目的を達成するため、次の事業を行います。

- (1) 予防医学に関する各種健康診断、診療及び検査事業
- (2) 公衆衛生に関する普及啓発及び助成事業
- (3) 公衆衛生に関する調査研究事業
- (4) 生活環境の保全に関する必要な調査研究事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

平成 27 年度 事業報告書

一般財団法人 石川県予防医学協会
理事長 松崎 充意

《はじめに》

平成 27 年の石川県での一番のトピックスは北陸新幹線開業であることは衆目の一致するところだと思います。地域経済への波及効果は想定以上の新幹線利用者や観光客などの交流人口増加だけに留まらず、県外企業の進出、金沢市内の地価の上昇やオフィスの空室率の改善など、石川県にとって力強い追い風となっています。もちろん、さまざまな課題も浮き彫りとなってきておりますが、官民一体となって、観光された方が再び訪れたいくなるような「まち」、この地域に住む方がより住みやすく誇りを持てるような「まち」、となるよう努力することが継続的な発展に繋がることは言うまでもありません。

当協会も北陸新幹線開業＝100 年に一度の変革期と捉え、この大きな変革の波に飲み込まれないよう、ここ数年を掛けて組織基盤強化と人材育成に取り組んでまいりました。併せて自分たちの軸がぶれないよう、当協会の原点であります基本理念及び行動指針を平成 27 年 3 月に改定し、役職員一人ひとりへの意識浸透を図りました。

これらの結果、平成 27 年度は協会内でのチームワーク・連携がより強化され、全部門が昨年度を上回る事業内容・実施数・決算を残せたと思っております。改めて職員一人ひとりに感謝を申し上げます。

これからも全員で力を合わせ、予防医学事業を推進し「健康・安全・安心」を県民の皆さまにお届けできるよう活動してまいりたいと存じます。

以下、平成 27 年度展開しました事業を概括いたします。

<基本理念>

「すべては お客様のために 社会貢献のために 職員と家族のために」

行動指針

1. 思いやりの心
 - ・何事にも思いやりの心を持って取り組みます。
1. チャレンジ精神
 - ・創造力を持ち、失敗を恐れず挑戦し続けます。
1. 精度管理の徹底
 - ・「精度管理」を最優先とし、正確な健診、検査を実施いたします。
1. コンプライアンス（法令・規則の遵守）
 - ・関係法令、自主規準を必ず遵守します。
1. 継続的改善
 - ・高品質のサービスを提供するため、継続的な改善に努めます。
1. 人材育成
 - ・自らの役割に責任を持ち、高度な専門性を身に付け、情熱的に行動する人材の育成を推進します。
1. 楽しくやりがいのある働きやすい職場づくり
 - ・基本理念実現に向けて、楽しくやりがいのある働きやすい職場づくりはとても大切です。役職員一

人ひとりが主体的に行動し、全員で力を合わせてより良い職場をつくります。

<平成 27 年度スローガン>

『今こそ原点を見つめ、創意工夫、有言実行で飛躍の年にしよう!』

事業部門

1. 健康診断部門では、定員の拡充により、出張、外来ともに総合健康診断の受診者数増となり、人間ドックでも堅調に受診者数が増加しました。
2. 労働安全衛生法改正に基づき、平成 27 年 12 月 1 日に施行されたストレスチェックについて、平成 27 年 10 月、11 月に当協会独自の説明会を計 4 回開催し、制度の普及を図りました。
3. 臨床検査部門では、尿二次検査のバーコード化や大腸がん検査のオンライン化を推進し、検査精度の維持・向上及び業務の効率化に取り組みました。
4. 環境検査部門では、衛生管理や食中毒予防対策に関する計 4 回のセミナー開催に協力し、県民の皆さまの「安全・安心」に努めました。

管理部門

1. 予防医学事業の専門機関として、年間を通して外部講師による研修を行い、個人及び組織の向上を目指して、果敢に挑戦する人材育成に努めました。
2. 健康診断部門における X 線装置のデジタル化計画では、2 月に胃部検診車「きずな号」、3 月には公益財団法人 JKA 様からの補助金の交付を受け整備した胸部検診車「すばる号」を導入し、精度の維持・向上に努めました。
3. 総務部門における会計業務では、平成 27 年 11 月に金沢税務署様から二度目の「優良申告法人」としての表敬状をいただきました。

1 平成27年度事業実施概要

平成27年度各事業は表1のとおりとなっております。

職域保健について、定期健康診断は集計上の理由から総合健康診断に移行したことにより減少しましたが、実質的には総合健康診断とともに増加しました。また、がん検診の受診者数も全体的には増加しました。人間ドックについても、拡充計画に基づき着実に増加しました。

地域保健については、健康診査、がん検診の受診者数ともに増加しました。

学校保健の受診者数は全体的には減少しました。

医学検査については、他の健診機関からの検査受託を継続しました。

環境検査については、大半の検査項目で件数は増加しました。

表1 健診・検査実施状況

(その1)

△印は減少

No	健診・検査の種類	平成27年度 受診者数・件数	平成26年度 受診者数・件数	増減	
1	① 健康診断部門/職域保健				
2	総合健康診断	29,967	27,745	2,222	
3	定期健康診断	全項目	98,494	96,253	2,241
4		省略項目	51,679	54,701	△ 3,022
5		小計	150,173	150,954	△ 781
6	胃がん検診	36,112	34,675	1,437	
7	大腸がん検診	42,739	40,570	2,169	
8	乳がん検診	9,862	9,546	316	
9	子宮がん検診	7,835	7,471	364	
10	生活習慣病検査	25,055	24,175	880	
11	感染症検査・予防接種	42,377	34,631	7,746	
12	精密検査	14,669	15,900	△ 1,231	
13	特殊健康診断	有機溶剤	8,737	8,191	546
14		じん肺	2,527	2,484	43
15		特定化学物質	6,186	4,310	1,876
16		VDT	1,872	1,849	23
17		その他	6,013	5,745	268
18		小計	25,335	22,579	2,756
19	人間ドック	7,554	7,010	544	
20	健康支援	3,182	3,035	147	
21	ストレスチェック	1,977	0	1,977	
22	腸内細菌検査	114,823	117,390	△ 2,567	

(その2)

△印は減少

No	健診・検査の種類	平成27年度 受診者数・件数	平成26年度 受診者数・件数	増減
23	② 健康診断部門／地域保健			
24	健康診査	20,393	18,921	1,472
25	肺がん・結核検診	X線検査 29,302	28,134	1,168
26		CT検査 603	338	265
27		小計 29,905	28,472	1,433
28	胃がん検診	9,934	9,762	172
29	大腸がん検診	18,940	17,417	1,523
30	乳がん検診	3,711	3,113	598
31	子宮がん検診	2,922	2,499	423
32	前立腺がん検診	4,850	4,924	△ 74
33	健康支援・骨密度測定	2,417	2,323	94
34	③ 健康診断部門／学校保健			
35	尿検査	156,320	157,349	△ 1,029
36	寄生虫検査	回虫・鉤虫等 12,687	12,978	△ 291
37		ぎょう虫 106,185	108,713	△ 2,528
38		小計 118,872	121,691	△ 2,819
39	学校心電図検査	12,648	13,124	△ 476
40	学校健康診断	22,529	22,449	80
41	感染症検査・予防接種	10,408	11,346	△ 938
42	④ クリニック部門			
43	保険診療	件数 7,263	7,355	△ 92
44		点数 9,990,455	9,720,771	269,684
45	⑤ 臨床検査部門			
46	臨床検査	15,190	11,758	3,432
47	先天性代謝異常症等検査	0	1	△ 1
48	⑥ 環境検査部門			
49	食品検査	14,495	15,473	△ 978
50	水質検査	4,451	4,325	126
51	簡易専用水道検査	904	897	7
52	作業環境測定	2,003	1,660	343
53	計量証明事業検査	3,001	2,837	164

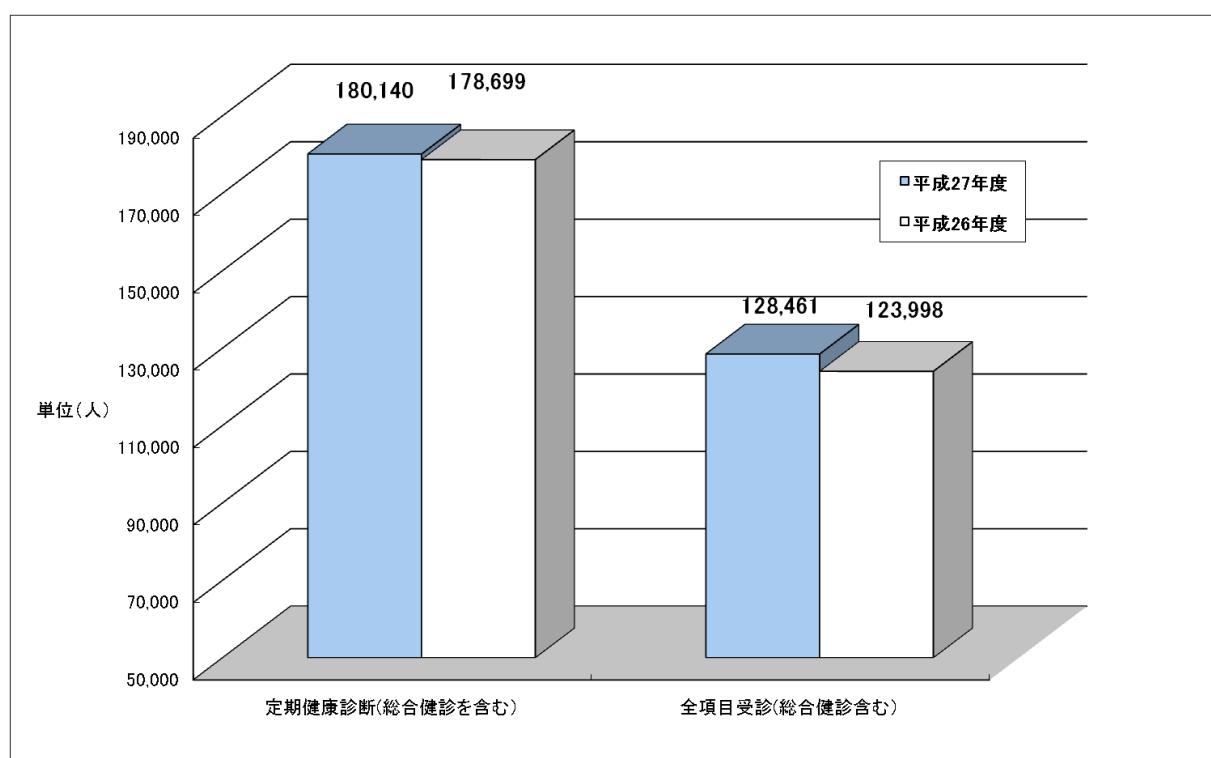
2 職域保健

平成27年度は、定期健康診断や特定健診にがん検診等を組み合わせた総合健康診断の提案をより強化した渉外活動を展開し、健康診断及びがん検診の受診者は増加しました。

具体的には、全国健康保険協会の生活習慣病予防健診を中心とした総合健康診断の受診者数は増加しました。

人間ドックについては、一昨年のリニューアルによる拡充計画に基づき、着実に受診者数が増加しました。また、ストレスチェックを開始いたしました。

図1 定期健康診断実施状況



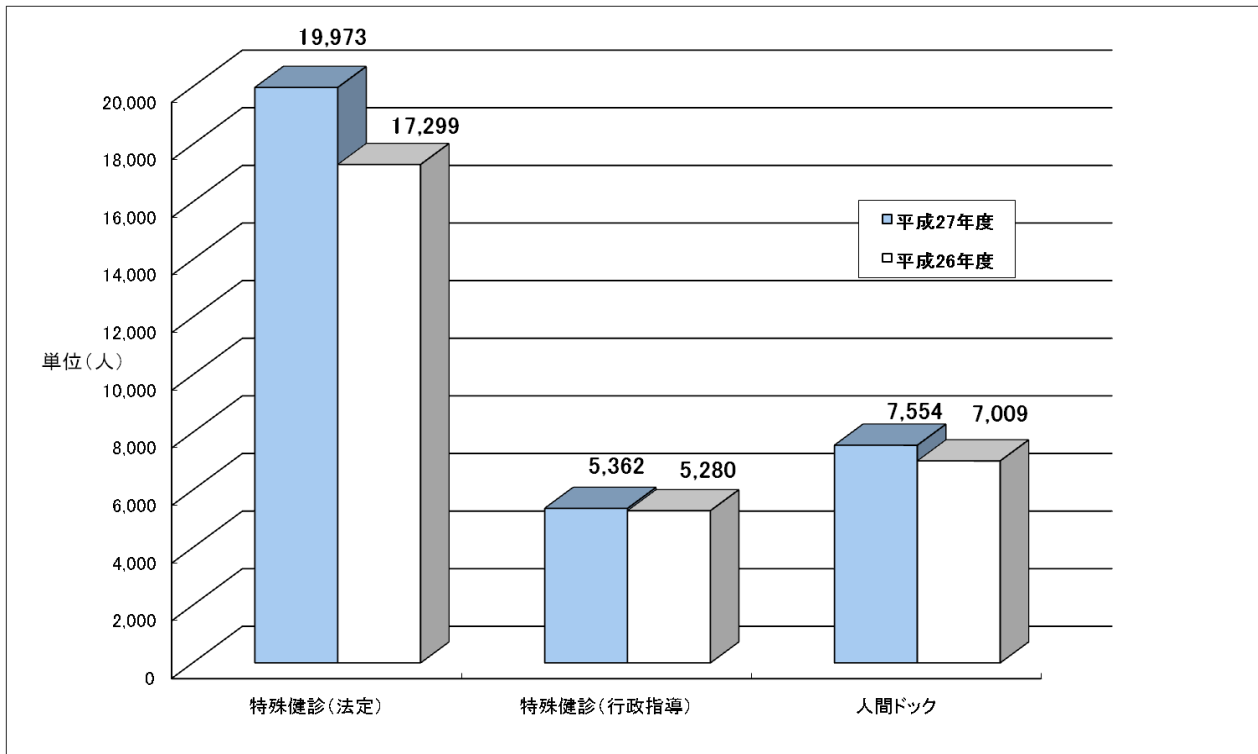
(1) 総合健康診断、定期健康診断

実施状況は、図1のとおりです。総合健康診断、定期健康診断を合わせた健康診断の受診者数の合計は、1,441人増の180,140人、心電図検査・血液検査を含む全項目受診者数は4,463人増の128,461人でした。

法定の定期健康診断にがん検診等を加えて実施している総合健康診断は、健康保険組合・共済組合等の助成も多いため、助成制度を有効に利用いただけるよう出張、外来健診の両方で利用促進に努めました。

労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断は脳血管疾患、心臓疾患、糖尿病、腎臓病、高血圧症、貧血等の早期発見やリスクの評価には有効な検査内容であり、健康管理の基本的健康診断として広く利用いただいております。定期健康診断は781人減の150,173人でした。定期健康診断における心電図検査・血液検査を含む全項目受診者数は2,241人増の98,494名でした。

図2 特殊健康診断等実施状況



(2) がん検診

がん検診については全体的に受診者数が増加し、胃がん検診は1,437人増の36,112人、大腸がん検診が2,169人増の42,739人でした。女性がん検診は、子宮がん検診は364人増の7,835人、乳がん検診は316人増の9,862人でした。

(3) 特殊健康診断

実施状況は、図2のとおりです。全体では2,756人増の25,335人が受診され、法改正により、有機溶剤は8,737人、じん肺健診は2,527人、特定化学物質等の法定特殊健診は6,186人、VDT健診等の行政指導特殊健診は1,872人でした。

(4) 人間ドック

人間ドックについては、一昨年のリニューアル及び平成27年4月から一泊二日コースを廃止し、日帰りコースの定員拡充を図ったことにより、545人増の7,554人でした。

(5) 健康支援

健康支援事業では、147人増の3,182人でした。特定保健指導は、6人増の1,060人、その内、積極的支援が65人減の452人、動機付け支援が89人増の462人でした。

(6) ストレスチェック

労働安全衛生法改正に基づき、平成27年12月1日に施行されたストレスチェックについては、平成27年10月、11月に当協会独自の説明会を計4回開催し、553団体、719名の方にご参加いただき、制度の普及を図りました。また、平成27年度の受験者は1,977名でした。

3 地域保健

市町との連携をより強化し、受診案内等の事前周知及び包括健診の実施を提案したことにより、受診率の向上に取り組んだことにより、平成27年度は全体的に受診者数が増加しました。

受診会場においては、各市町の要望を盛り込み、特定健康診査対象外年齢の方の基本健康診査、集合契約での被扶養者の特定健康診査、各がん検診を同時に受診できる環境作り及び円滑な受診体制への提案を積極的に行いました。実施状況は、表2のとおりです。

(1) 健康診査

定期日程終了後に市町と調整し追加日程の設定等に取り組み、健康診査の総受診者数は1,472人増の20,393人でした。特定健康診査は1,022人増の16,169人、基本健康診査は450人増の4,224人でした。

(2) がん検診

肺がん・結核検診は1,433人増の29,905人、胃がん検診は172人増の9,934人、子宮がん検診は423人増の2,922人、乳がん検診は598人増の3,711人、大腸がん検診は1,523人増の18,940人、前立腺がん検診は74人減の4,850人、健康支援・骨密度測定は94人増の2,417人でした。

表2 地域保健市町別実施状況

市町村	基本				胸部 X 線		喀痰	胃部	大腸	子宮	乳房	前立腺	マルチ CT	甲状腺	骨密度
	若年	特定	後期高齢	その他	39歳以下	40歳以上									
金沢市		545	64			576	27	641	507		310	121	92		120
小松市	184	768	13	3		9,905	146	3,525	8,178			217	170		
七尾市	105	2,672	450	5								1,486			
能美市	582	2,381				4,507	116	2,436	4,218			1,051	259		243
川北町	93	266				507	3	256	305	※1 207	306	246	82	299	406
野々市町	221	312	1	1		1,654	15	25	17						
白山市	254	2,520	317	2								568			
内灘町	335	1,299		7		1,683	52	1,003	1,433	1,042	1,308	459		1,240	929
津幡町	331	1,011	210	3		1,615	13	1,118	1,425	768	781	52			80
志賀町	2	1,497	449	2		2,542	112					90			
中能登町	30	1,273	299	5		2,115	45		1,382			345			209
穴水町								15							
輪島市					11	2,277	35								
かほく市	315	1,625		5		1,910	21	※2 915	1,475	※3 905	1,006	215		977	243
合計	2,452	16,169	1,739	33	11	29,291	585	9,934	18,940	2,922	3,711	4,850	603	2,516	2,230

※1 胃915名中505名ABC検診

※2 子宮207名 内15名HPV検査実施

※3 子宮905名 内158名HPV検査実施

4 学校保健

児童・生徒の健康管理については、心臓検診（心電図・心音図心電図検査）、腎臓病・糖尿病検診（尿検査）、貧血検査、ぎょう虫・寄生虫検査を集団検査として実施しております。これらの検診・検査は、小児期における心臓病・腎臓病・糖尿病・貧血症・感染症等の早期発見や生活指導における情報として活用していただいております。

平成27度も引き続き更なる精度管理の徹底、正確・迅速な結果報告に取り組みました。また、より効果的な検診・検査体制の構築に努め、学校保健部

会では、県教育委員会・学校保健部会の先生方からの助言をいただき、精密検査未受診者への案内を強化し、精密検査の受診率向上に努めました。

(1) 尿検査

尿検査は、小児期における腎疾患と若年性糖尿病の早期発見を目的としています。実施状況は、表3、4のとおりです。一次検査の陽性率は、腎臓病検診では3.37%、糖尿病検診では0.07%でした。二次検査の受検率は、腎臓病検診で93.9%、糖尿病検診で73.8%でした。

表3 尿検査（腎臓病検診）実施状況

(1次検査)

学校区分	受 検 者 数			陽 性 者 数			陽 性 率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未 就 学	21,862	11,390	10,472	384	134	250	1.76%	1.18%	2.39%
小 学 校	63,263	32,085	31,178	1,322	411	911	2.09%	1.28%	2.92%
中 学 校	33,180	17,054	16,126	1,703	770	933	5.13%	4.52%	5.79%
高 等 学 校	29,365	15,048	14,317	1,514	766	748	5.16%	5.09%	5.22%
そ の 他	2,708	1,856	852	149	87	62	5.50%	4.69%	7.28%
合 計	150,378	77,433	72,945	5,072	2,168	2,904	3.37%	2.80%	3.98%

(2次検査)

学校区分	受 検 者 数			陽 性 者 数			陽 性 率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未 就 学	346	117	229	97	27	70	28.03%	23.08%	30.57%
小 学 校	1,262	394	868	278	88	190	22.03%	22.34%	21.89%
中 学 校	1,612	744	868	304	80	224	18.86%	10.75%	25.81%
高 等 学 校	1,421	734	687	187	86	101	13.16%	11.72%	14.70%
そ の 他	120	75	45	26	15	11	21.67%	20.00%	24.44%
合 計	4,761	2,064	2,697	892	296	596	18.74%	14.34%	22.10%

表4 尿検査（糖尿病検診）実施状況

（1次検査）

学校区分	受 検 者 数			陽 性 者 数			陽 性 率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未 就 学	21,862	11,390	10,472	5	3	2	0.02%	0.03%	0.02%
小 学 校	63,263	32,085	31,178	13	5	8	0.02%	0.02%	0.03%
中 学 校	33,180	17,054	16,126	34	11	23	0.10%	0.06%	0.14%
高等学校	29,365	15,048	14,317	46	23	23	0.16%	0.15%	0.16%
そ の 他	2,708	1,856	852	9	8	1	0.33%	0.43%	0.12%
合 計	150,378	77,433	72,945	107	50	57	0.07%	0.06%	0.08%

（2次検査）

学校区分	受 検 者 数			陽 性 者 数			陽 性 率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未 就 学	5	3	2	1	0	1	20.00%	0.00%	50.00%
小 学 校	7	2	5	3	1	2	42.86%	50.00%	40.00%
中 学 校	23	8	15	9	2	7	39.13%	25.00%	46.67%
高等学校	36	17	19	5	3	2	13.89%	17.65%	10.53%
そ の 他	8	7	1	6	5	1	75.00%	71.43%	100.00%
合 計	79	37	42	24	11	13	30.38%	29.73%	30.95%

(2) 心臓検診

学校や家庭での心臓病による突然死を防ぐことを目的に、基本的に小中学校1年生には、心音心電図検査、高等学校1年生には、心電図検査

を専門医に指導いただき実施しております。実施状況は、表5のとおりです。

表5 学校心臓検診実施状況

学校区分	心音心電図受検者数	心電図検査受検者数	合計	精検検査対象者数	要精検率	要管理者数	要管理者割合	
小学校	全体	1,063	0	1,063	38	3.57%	13	1.22%
	1年生	765	0	765	27	3.53%	6	0.78%
	4年生	293	0	293	11	3.75%	6	2.05%
	その他	5	0	5	0	0.00%	1	20.00%
中学校	全体	822	216	1,038	57	5.49%	9	0.87%
	1年生	817	214	1,031	56	5.43%	9	0.87%
	その他	5	2	7	1	14.29%	0	0.00%
高等学校	全体	0	10,247	10,247	254	2.48%	96	0.94%
	1年生	0	10,130	10,130	233	2.30%	92	0.91%
	その他	0	117	117	21	17.95%	4	3.42%
その他の学校	0	300	300	5	1.67%	23	7.67%	
合計	1,885	10,763	12,648	354	2.80%	141	1.11%	

(3) 貧血検査

食生活のアンバランスが原因となる鉄欠乏性貧血やその予備群の早期発見と正しい食生活指導のために、耳朶採血法・静脈採血法で貧血検査を実施しております。重要な検査である貧血検査については、学校保健安全法に定められていないこと及び検査が侵襲的方法であるため実施学校数が少ない現状です。

(4) 寄生虫検査

衛生環境の向上により日本では、回虫・鉤虫等の寄生虫感染症は激減しました。当協会においても、県内の大部分で検査を実施している状況において、ここ数年これらは検出されていません。ぎょう虫検査における未就学児童・小学生のぎょう虫保卵率は 0.09%でした。実施状況は表 6 のとおりです。

表 6 寄生虫検査実施状況

学校区分	ぎょう虫検査(全体)			2 日 法			4 日 法		
	受検者数	保卵者数	保卵率	受検者数	保卵者数	保卵率	受検者数	保卵者数	保卵率
未 就 学	55,307	28	0.05%	21,370	4	0.02%	33,937	24	0.07%
小 学 校	37,902	50	0.13%	27,336	45	0.16%	10,566	5	0.05%
中 学 校	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
高 等 学 校	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
そ の 他	1,512	5	0.33%	1,512	5	0.33%	0	0	0.00%
合 計	94,721	83	0.09%	50,218	54	0.11%	44,503	29	0.07%
後検査合計	82	15	18.29%	53	10	18.87%	29	5	17.24%

学校区分	寄生虫検査(全体)		
	受検者数	保卵者数	保卵率
未 就 学	583	0	0.00%
小 学 校	12,043	0	0.00%
養 護 学 校	61	0	0.00%
合 計	12,687	0	0.00%

5 医学検査

平成27年度も健診、ドック、クリニックの検体検査において、精度の維持向上を基本とし、お客様が満足できるサービスの提供に貢献する検査体制の構築に取り組んでまいりました。臨床検査部では、2次検尿のバーコード対応・判定システムの構築、大腸がん検査のバーコード対応・オンライン化の構築に取り組みました。27年度、臨床検査部で実施した検査は、表7に示したように、合計で2,770,248件でした。

一般臨床検査、微生物検査(腸内細菌検査)は減少しましたが、血液・血清・生化学・大腸がん・病理学的検査は増加しました。検査の外部委託件数は11,979件、主に尿中代謝物検査でした。

一般臨床検査のうち、27年度の寄生虫検査では、ぎょう虫卵検査 94,721件、寄生虫卵検査 12,687件を実施しました。また、大腸がん検診に関連した便潜血反応検査は対前年度4,128件増の68,415件を実施しました。

表7 検査実施状況

△印は減少

検査別	27年度	26年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
一般臨床検査	257,786	259,672	△ 1,886
血液学的検査	301,446	290,326	11,120
微生物学的検査	210,943	212,050	△ 1,107
血清学的検査	84,990	81,982	3,008
臨床化学的検査	1,820,057	1,757,982	62,075
大腸がん検査	68,415	64,287	4,128
病理学的検査	14,632	13,685	947
その他の検査	11,979	10,087	1,892
合計	2,770,248	2,690,071	80,177

表8 石川県成人病予防センター検査実施状況

△印は減少

検査別	27年度	26年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
一般臨床検査	8	14	△ 6
血液学的検査	13,726	11,719	2,007
血清学的検査	1,503	1,043	460
臨床化学的検査	15,190	13,062	2,128

表9 検査実施状況

△印は減少

検査別	27年度	26年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
SS	109,049	111,612	△ 2,563
EHEC	100,667	99,928	739
O157	930	436	494
腸内細菌検査計	210,646	211,976	△1,330
ノロウイルス-RT-PCR法	517	197	320
ノロウイルス-リアルタイムPCR法	9	27	△ 18
ノロウイルス検査計	526	224	302

6 環境検査

環境検査部門では、精度の維持向上、検査と事務の効率化、お客様に有用な検査の立ち上げ等を進めました。公益活動の一環として、平成27年9月10日、9月17日及び10月5日に県内3会場で、石川県食品衛生協会様が主催する「ステップアップ衛生管理セミナー」における「一般的衛生管理について」の研修講師を担当しました。11月16日に食品等事業者、学校・保育所等給食関係者、老人福祉施設等を対象に「ノロウイルス食中毒予防

対策についての講習会」を金沢市食品衛生協会とともに開催し、石川県の公衆衛生の向上に寄与しました。

平成28年2月1日に体制強化を目的として、機能別に5つのチームを発足させ、組織改編を行いました。各々のチームが細部までの課題を分析、改善し、チームが連携することにより、部全員が一丸となって環境検査事業を推進してまいります。

今年度の環境検査事業実施状況につきましては、表10のとおりです。

表10 環境検査事業実施状況

△印は減少

検査内訳	平成27年度	平成26年度	対前年度比増減件数
食品検査	14,495	15,473	△ 978
飲用水質検査	4,451	4,325	126
簡易専用水道	904	897	7
作業環境測定	2,003	1,660	343
計量証明事業	3,001	2,837	164
合計	24,854	25,192	△ 338

(1) 食品検査

全体の検査件数は 978 件減の 14,495 件でした。新しい検査として、ミネラルウォーター類成分規格検査、リステリア・モノサイトゲネス検査等について確立しました。平成 27 年 4 月 1 日の食品表示法の施行にともない積極的に栄養成分検査の提案を行いました。検査体制では、標準作業書（SOP）の改訂、信頼性確保部門が計画する外部精

度管理の参加及び結果の検証、食品衛生登録検査機関協会主催の研修会への参加及び信頼性確保部門による内部点検等により、精度管理の徹底に取り組みました。食品検査実施状況は表 11 のとおりです。

表 11 食品検査（項目別）実施状況

△印は減少

項目分類	平成 27 年度	平成 26 年度	対前年度比 増減件数
細菌検査	11,493	12,130	△ 637
一般理化学検査	974	867	107
添加物検査	0	3	△ 3
有害物質検査	764	677	87
規格検査	384	418	△ 34
異物検査	360	431	△ 71
輸入食品検査	38	42	△ 4
放射性物質検査	287	711	△ 424
その他検査	195	194	1
合計	14,495	15,473	△ 978

(2) 水質検査

全体の検査件数は 126 件増の 4,451 件でした。検査体制では、更新されたガスクロマトグラフ質量分析計の運用により、検査の効率化が図れました。

厚生労働省主催の外部精度管理調査、全国給水衛生検査協会主催の外部精度管理調査への参加及び研修会への参加により精度向上、情報の収集に努めました。水質検査実施状況は表 12 のとおりです。

表 12 水 質 検 査 実 施 状 況

△印は減少

種別	市 町 名	平成 27 年度	平成 26 年度	対前年度比 増減件数
水 道 水	白 山 市	788	786	2
	加 賀 市	124	162	△ 38
	羽 咋 市	0	0	0
	宝達志水町	106	106	0
	七 尾 市	448	449	△ 1
	中能登町	202	0	202
	穴 水 町	36	63	△ 27
	小 計	1,704	1,566	138
	その他の水道水	2,223	2,284	△ 61
井 戸 水	一 般 飲 料 水	192	146	46
	食 品 営 業 用 水	332	329	3
合 計		4,451	4,325	126

(3) 簡易専用水道検査

全体の検査件数は 7 件増の 904 件（現場検査：754 件、書類検査：150 件）でした。新規顧客、従来顧客の新規物件により 48 件の増加がありましたが、老朽化施設の廃止・改築などによる検査の見合せにより 41 件の減少がありました。

厚生労働省主催の外部精度管理調査では最上位の“S”ランクをいただきました。精度管理について、全国給水衛生検査協会主催の研修会への積極的参加、信頼性確保部門による内部監査の継続実施により精度の向上に努めました。

(4) 作業環境測定

検査件数については、延事業場数及び延作業場数が増加し、作業場数では前年比 343 件増加の 2,003 件でした。監督官庁の行政指導が引き続き強化されたこと及び事業者が製造ラインを増設したこと等により、特定化学物質の測定件数も大幅に増加しました。検査体制では、個々の力量向上のため、作業環境測定士（特化）の資格を取得、また、新たに取り上げられている 640 物質のリスクアセスメントに係る講習会にも積極的に参加しました。2 年に 1 度実施している外部精度管理の参加や信頼性確保部門による内部監査も行い、精度管理の徹底に取り組みました。作業環境測定の実施状況は表 13 のとおりです。

表13 労働安全衛生法第65条に基づく定期作業環境測定実施状況

測定対象事業場		事業所数	延作業場数	延単位作業場の管理区分		
				第一管理区分	第二管理区分	第三管理区分
鉱物性粉じん	石綿	0	0	0	0	0
	石綿以外	57	269	193	28	48
特定化学物質		135	571	504	42	25
金属類	鉛	2	2	2	0	0
	鉛以外	18	83	79	2	2
有機溶剤		154	593	438	105	50

(5) 計量証明事業

全体の検査件数は164件増加の3,001件でした。部門別にみると、大気測定は、新規受注により28件増加しました。水質検査については、162件増加しました。精度管理については、初めて愛知県環

境測定分析協会による水の外部精度管理に参加や信頼性確保部門による内部監査も行い、精度管理の徹底に取り組みました。計量証明事業の実施状況は表14のとおりです。

表14 計量証明事業実施状況

△印は減少

検査分類	平成27年度	平成26年度	対前年度比増減件数
大気測定	148	120	28
水質検査	1,436	1,274	162
土壌検査	0	3	△3
その他(計量対象外)	1,417	1,440	△23
合計	3,001	2,837	164

7 総務事項

(1) 理事会開催状況

平成 27 年 6 月期定例理事会

平成 27 年 6 月 9 日(火)

- 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告(案)について
 - 第 2 号議案 平成 26 年度決算(案)について
 - 第 3 号議案 平成 26 年度公益目的支出計画実施報告(案)について
 - 第 4 号議案 定款一部変更(案)について
 - 第 5 号議案 任期満了に伴う理事・監事改選事務局(案)及び代表理事・理事長の互選について
 - 第 6 号議案 公益財団法人 JKA 様 胸部検診車補助金交付内定受諾及び補助事業実施計画(案)について
- 第 1～6 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

平成 28 年 3 月期定例理事会

平成 28 年 3 月 1 日(火)

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業計画(案)について
 - 第 2 号議案 平成 28 年度収支予算(案)について
- 第 1～2 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

(2) 評議員会開催状況

平成 27 年 6 月期定例評議員会

平成 27 年 6 月 23 日(火)

- 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告(案)について
- 第 2 号議案 平成 26 年度決算(案)について
- 第 3 号議案 平成 26 年度公益目的支出計画実施報告(案)について
- 第 4 号議案 定款一部変更(案)について
- 第 5 号議案 任期満了に伴う理事・監事選任について
- 第 6 号議案 公益財団法人 JKA 様 胸部検診車補助金交付内定受諾及び補助事業

実施計画(案)について

第 1～6 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

平成 28 年 3 月期定例評議員会

平成 28 年 3 月 28 日(火)

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業計画(案)について
 - 第 2 号議案 平成 28 年度収支予算(案)について
- 第 1～2 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

8 啓発活動報告

公益活動の一環として、乳がん「かなざわピンクリボンプロジェクト」に参画し、がん早期発見のための啓発活動を行いました。

◇かなざわピンクリボンプロジェクト

開催日：平成 27 年 9 月 27 日(日)

会 場：しいのき迎賓館

内 容：活動では、メッセージウォーク、乳がんの情報を紹介するパネル展示や模型による乳房のしこりを体験する等のイベントに参画し、乳がん検診の啓発に協力しました。

9 学会発表状況

第 56 回 日本人間ドック学会学術大会

日 時：平成 27 年 7 月 30 日(木)～31 日(金)

会 場：横浜市

内 容：リスク数でみた特定保健指導の評価

発表者：保健師 木村 亜耶

第 25 回 日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会

日 時：平成 27 年 9 月 16 日(水)～19 日(土)

会 場：山口市	4月19日	横浜市
内 容：特定保健指導の効果に影響を及ぼす要因について	第55回日本呼吸器学会学術集会	東京
発表者：保健師 佐藤 朝子	4月19日	東京
第62回 日本栄養改善学会学術総会	食品栄養成分検査の基礎実習	東京
日 時：平成27年9月24日(木)～26日(土)	4月23日～24日	東京
会 場：福岡市	第101回日本消化器病学会総会	仙台市
内 容：人間ドックにおける栄養指導の効果についての検討(その3)	4月23日～25日	仙台市
発表者：管理栄養士 落合 圭子	第88回日本産業衛生学会	大阪市
第44回 日本総合健診医学会	5月14日～16日	大阪市
日 時：平成28年1月29日(金)～30日(土)	第34回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	東京
会 場：東京都	5月23日	東京
内 容：特定保健指導1年後のリスク数の増減とそれに関連する要因についての検討	日本大腸肛門病学会第24回教育セミナー	東京
発表者：管理栄養士 森川 美智子	5月24日	東京
第50回 予防医学技術研究会議	第39回日本消化器内視鏡学会セミナー	名古屋市
日 時：平成28年2月25日(木)～26日(金)	5月31日～6月1日	名古屋市
会 場：仙台市	第120回日本消化器病学会北陸支部例会	富山市
内 容：特定保健指導の効果に影響を及ぼす要因について	6月7日	富山市
—支援終了時と1年後を比較して—	第56回日本臨床細胞学会総会(春期大会)	松江市
発表者：管理栄養士 落合 圭子	6月13日～14日	松江市
内 容：心房細動の発症危険因子について	食品安全セミナー会議	さいたま市
発表者：臨床検査技師 向井 なつき	6月17日	さいたま市
	日本人間ドック学会定時社員総会	東京
	6月25日	東京
	第22回日本産業精神保健学会	東京
	6月27日	東京
	第23回日本乳癌学会学術総会	東京
	7月2日～4日	東京
	地理的表示保護制度推進事業アドバイザー研修	東京
	7月10日	東京
	人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修会	東京
	7月12日	東京
	第56回日本人間ドック学会学術大会	横浜市
	7月30日～31日	横浜市
	日医認定産業医制度産業医学研修会	富山市
	8月2日	富山市
	日医認定産業医制度産業医学研修会	福井市
	8月9日	福井市
	「福島第一原発緊急作業従事者に関する疫学的研究」研究協力機関コーディネーター会議	

10 会議・研修実施状況

◇ 各種学会関係

第19回保健指導力プラスワンセミナー	4月11日	名古屋市
第55回日本呼吸器学会総会	4月17日	東京
第115回日本外科学会定期学術集会	4月17日～18日	名古屋市
2015国際医用画像総合展		

8月18日	東京	HACCP 指導者養成研修会	
日医認定産業医制度産業医学研修会		11月16日～17日	名古屋市
8月21日	富山市	日本消化器がん検診学会第45回東海北陸地方会	
消化管撮影技術向上セミナー		11月21日	福井市
8月30日	浜松市	第54回日本臨床細胞学会(秋期大会)	
第12回日本乳癌学会中部地方会		11月21日～22日	名古屋市
9月5日～6日	福井市	第56回日本肺癌学会学術集会	
優良施設認定基準研修会・実査委員講習会		11月27日～28日	横浜市
9月6日	東京	第2回FDSC食品衛生精度管理セミナー	
安全運転管理課程受講経験者研修		12月4日	東京
9月11日～12日	ひたちなか市		
第7回肺がんCT検診認定技師更新講習会		日本産業衛生学会中小企業安全衛生研究会第49回全国集会	
9月13日	京都市	12月5日	新潟市
第19回X線CT認定技師講習会		データヘルス予防サービス見本市2015	
9月13日	東京	12月15日	東京
第25回日本産業衛生学会産業医・産業看護全国協議会		地理的表示制度推進事業アドバイザー研修	
9月16日～19日	周南市	12月22日	東京
第62回日本栄養改善学会学術総会		第32回日本臨床衛生検査技師会中部圏支部一般検査研修会	
9月24日～26日	福岡市	1月9日～10日	鈴鹿市
日本消化器内視鏡学会第38回重点卒後教育セミナー		日本超音波医学会 超音波診断講習会-乳腺-	
9月27日	東京	1月16日	京都市
第23回日本消化器関連学会週間		日本総合健診医学会第44回大会	
10月8日～9日	東京	1月29日～30日	東京
「東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究」甲状腺超音波講習会		東京都医師会産業医研修会	
10月10日	東京	1月30日～31日	東京
低線量CTによる肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験および大規模コホート研究		厚生労働科学研究中間報告会 HACCPの導入推進を科学的に支援する手法に関する研究	
10月24日		2月10日	東京
12月5日		第23回日本CT検診学会	
1月16日	東京	2月12日～13日	柏市
第58回日本産業衛生学会北陸甲信越地方会総会		日本マスキニング学会・技術部会第34回研修会	
10月24日～25日	新潟市	3月11日～12日	鹿児島市
企業職員研修コンプライアンスセミナー「食品表示法を学ぶ」			
10月26日～27日	相模原市		
第25回日本乳癌検診学会学術総会第1回総合判定講習会			
10月31日～11月1日	つくば市		
第70回日本大腸肛門病学会学術集会			
11月13日～14日	名古屋市		
		◇ 予防医学事業中央会関係	
		第1回保健指導委員会	
		5月22日	東京
		第1回全国運営会議	
		7月1日	東京
		第33回全国情報統計研修会	

8月27日～28日	福岡市	リスクアセスメント伝達講習会	
第60回予防医学事業推進全国大会		10月7日	東京
10月7日～9日	鳥取市	作業環境測定士登録講習	
予防医学事業推進近畿・東海・北陸地区会議		3月7日～9日	大阪市
11月5日～6日	京都市		
第2回保健指導委員会		◇ 全国給水衛生検査協会関係	
11月10日	東京	東海北陸支部総会・研究会	
保健指導研修会		5月28日～29日	大垣市
12月10日～11日	東京	飲料水検査技術研修会	
全国業務研修会		9月3日	千葉市
1月14日～15日	大阪市		
生理機能検査（心電図）研修会		東海北陸支部34条技術委員会（第1回）	
1月28日～29日	東京	9月18日	名古屋市
第50回予防医学技術研究会議・関連会議		簡易専用水道検査外部精度管理調査	
2月25日～26日	仙台市	11月6日	名古屋市
医師協議会		20条検査・34条検査登録機関 検査部門管理者及び信頼性確保部門管理者研修会	
3月18日～19日	東京	2月1日	東京
◇ 全国労働衛生団体連合会関係		飲料水検査精度管理調査に関する研修会	
ストレスチェックと面接指導研修会		3月10日～11日	東京
5月7日	東京	◇ 食品衛生指定検査機関関係	
通常総会		総会・理事会	
6月15日	東京	5月15日	東京
中部地方協議会臨時会議		精度管理研修会	
8月28日	名古屋市	7月10日	東京
労働衛生カーヒス機能評価「施設認定実務責任者研修会」		業務管理研修会	
9月7日	東京	7月13日	名古屋市
選別聴力検査講習会		器具・容器包装研修会	
1月27日	東京	11月5日～6日	東京
中部地方協議会定例会議		微生物研修会	
2月5日	志摩市	12月2日	東京
胸部エックス線検査研修会		食品の輸出推進に係る講習会	
2月19日～20日	東京	12月8日	東京
◇ 日本作業環境測定協会関係		業務管理研修会	
作業環境測定士等対象の研修会		2月18日	大阪市
8月27日～28日	横浜市	◇ 労働基準協会関係	
作業環境測定士登録講習・実技基礎講習		小松労働基準協会健康診断団体会議	
9月6日～9日	大阪市	5月8日	小松市

奥能登地区労働基準協会健康診断事務連絡会		
7月24日		能登町
第40回産業安全衛生石川大会		
10月8日		金沢市
第74回全国産業安全衛生大会		
10月29日		名古屋市
七尾労働基準協会健康診断実施連絡会議		
3月3日		七尾市

◇ 石川県予防医学協会集検事業管理指導委員会関係

肺がん・結核部会		
6月17日		金沢市
大腸がん部会		
7月6日		金沢市
胃がん部会		
7月22日		金沢市
乳がん部会		
8月28日		金沢市
肺がん・結核部会		
12月2日		金沢市
大腸がん部会		
12月8日		金沢市
胃がん部会		
12月9日		金沢市
乳がん部会		
1月22日		金沢市
子宮がん部会		
1月27日		金沢市
学校保健部会		
3月2日		金沢市

